

# 畜産とくトク情報

平成23年7月20日  
通算第144号  
問い合わせ先  
長野県庁園芸畜産課  
電話 026-235-7233

## 安全安心な牛肉生産のために ～原発事故を踏まえ引き続き適切な飼養管理を～

今般、牛肉から暫定規制値を越える放射性セシウムが検出されましたが、牛肉が汚染された原因は、原子力発電所事故発生後に屋外にあった稲わらを与えていたことと考えられています。

このため、事故発生時にほ場にあり、その後収集・保管された稲わら・麦わらや、事故発生時以降に屋外で保管されたもの（ラッピング処理等外気としゃ断されたものは除く）は、飼料や敷料として利用しないでください。

なお、長野県内で生産された牧草については、これまでの放射性物質検査結果から、通常どおり給与できます。

また、長野県では、消費者の方々及び畜産農家の皆様に安心していただくために県産牛肉を検査したところ、放射性物質は検出されませんでした。

### ○福島県における稲わらの放射性物質調査結果（抜粋）

原子力発電所事故発生以降に収集された稲わらでは、暫定許容値を大きく超過する放射性セシウムが検出されています。

事例	事故発生以前に収集	事故発生以降に収集
福島県郡山市の事例	検出せず～320	9,500～500,000
福島県喜多方市の事例	検出せず	39,000
福島県本宮市の事例	200	690,000

(放射性セシウム 単位：ベクレル/kg)

詳細については、県庁園芸畜産課に御相談ください。（畜産経営係 電話 026-235-7233）

# 長野県産牛肉・原乳・牧草の放射性物質検査結果

県内産の牛肉、原乳、牧草について放射性物質を検査した結果、いずれの検体からも放射性ヨウ素及び放射性セシウムは確認されないか規制値等を大幅に下回りました。

## 牛肉の放射性物質検査結果

最新情報

検査日	放射性ヨウ素	放射性セシウム	飼育場所	と畜年月日	採取年月日
H23. 7. 20	不検出	不検出	立科町	H23. 7. 13	H23. 7. 20
	不検出	不検出	伊那市	H23. 7. 19	
	不検出	不検出	中野市	H23. 7. 19	

検査機関：長野県環境保全研究所

### 【暫定規制値】

肉：放射性セシウム 500Bq/kg

## 原乳及び牧草の放射性物質検査結果

区分	検査日	放射性ヨウ素	放射性セシウム	採取場所	採取年月日
原乳	H23. 3. 24	不検出	不検出	長野市	H23. 3. 24
	H23. 4. 14	不検出	不検出	長野市	H23. 4. 14
牧草	H23. 5. 16	不検出	10Bq/kg	御代田町	H23. 5. 9
	H23. 5. 18	不検出	不検出	塩尻市	H23. 5. 12

検査機関：〔原乳〕長野県環境保全研究所 〔牧草〕独立行政法人農林水産消費安全技術センター

### 【暫定規制値】

牛乳・乳製品：放射性ヨウ素 300Bq/kg 放射性セシウム 200Bq/kg

### 【暫定許容値】

牧草	区 分	放射性ヨウ素	放射性セシウム
	乳用牛（経産牛及び初回交配以降の牛）用の牧草	70Bq/kg	300Bq/kg
	肥育牛（出荷前短くとも15ヶ月程度以降の牛）用の牧草	農産物で出荷制限が行われていない地域で生産された粗飼料	300Bq/kg
	その他の牛用の牧草		5,000Bq/kg